

金田町人の動き

(6月1日現在)

世帯数	2,636		
人口	9,524		
男	4,672	女	4,852
出生	13	死亡	2
転入	45	転出	47

かなだ

第187号

金 田 町 報

発行所 金田町役場総務課

編集兼 藤 川 義 臣
発行人

印刷所 栗 林 印 刷 所

電話 (09474) ② 0506番

青少年を非行からまもる全国強調月間

□ 町民ひとりひとりが非行化防止にたいする意識をたかめよう。

□ みんなの力で青少年の非行化を防止しましょう。

□ 青少年をとりまく家庭(地域)の環境をきれいなさわやかなものにしませう。

7月1日～31日

金田町青少年問題協議会 金田町青少年補導連絡会

暴力行為、窃盗など刑法にふれる犯罪をおかす青少年。覚せい剤やシンナー等を乱用する少年少女。家出や不純異性交友、はては売春にまで走る少女。

こうした状態のなかで、昨年度はじめた「青少年を非行からまもる全国強調月間」が本年度も実施されることになりました。

本町では、これまで青少年問題協議会、青少年補導連絡会などの組織のもとで公民館、社会教育課、子供会育成会、小・中PTA、婦人会、青年会、その他町内各種団体の協力のもとに地道ではありますが、補導活動にとりくんでまいりま

学 校

教師と子供の人間的なふれ合いをもとにして、楽しい学校をつくりましょう。

①おちこぼれない授業
②差別のない学校

家 庭

どんなにすばらしい家に住み、文化生活を営んでいても、家族全員が身心ともに健康で、お互いを信頼し安心して生活できるものでなければ、よい家庭とはい

えないでしょうね。最近では生活水準が高くなり、それに近づき、それを維持していくために共稼ぎをされる家庭が多くなってきました。したがって、小さい頃から保育園にあずける事があたりまえのようになっています。もちろん集団生活を体験させることも大切でしょう。しかし幼児のときに母親から学ばなければならぬ、人としての基本的な躰がおろそかになっていっているのではないのでしょうか。

地 域

育児は母親がという時代は終わりました。現代は父親も母親と協力して真剣にとりくまなければならぬ時代です。我が家から、絶対に非行児を出さないために、明るく楽しい家庭をつくってください。

——よその子には、えんりよがあつて注意したくてできない——。これが現状ではないでしょうか。よその子の指導、たいへんむづかしいことではない。しかしこれができないことには、金田の町から非行をしめ出すことはできません。

①親子の対話(一日の反省)
家族全員が参加し、他の仕事(テレビ、ぬいもの等)一切やめて、家族全員でなごやかに話し合うことが大切です。なお、親に対する不満などがあっても、親の権威をふりかざしたり、感情的になって叱ってはだめです。

②楽しい、ふれあいの場
肌と肌のふれ合いという言葉をよく聞きますが、家庭の日などを利用した手弁当のピクニックなど、すば

の一言がほしいものです。地域で行われる学習会、話し合い、奉仕活動へ、積極的に参加することも大切ですが、自我を通さず、共通の目的で民主的に話し合うという汗を流す。こうした行動から、真の連帯は生まれるのです。